

〔専門医による講話〕

- 1 テーマ 「ライフプランに役立つ性の知識」
- 2 対 象 3年生徒、教職員、保護者
- 3 専門医 林 淑子 医師
(林内科・レディースクリニック)
- 4 実施月 10月
- 5 内 容(キーワード)
高校生の妊娠・中絶・性感染症・性被害
子宮頸がんワクチン・べにサポ山形

評価(あてはまるものに○をつけ、理由を記入)

①健康課題の解決について

(○)とても有効だった

()有効だった

()課題が残った

<その理由>

*男女交際について関心が高まっている生徒が多い中、専門医から性の正しい知識に関するお話をお聞きし、自分の心と体、異性の心と体について考える良い機会となった。

また、性被害は男子にもあることや性被害についての相談先(べにサポ山形)をお聞きし、性被害に対して十分に気を付ける意識が高まった。

②保健教育における校内連携について

(○)とても有効だった

()有効だった

()課題が残った

<その理由>

*学年ごとの性教育、講師招聘の思春期講座の内容について、教職員で話し合い、見直し、改善する機会となった。

③校外の関係機関等との連携について(派遣専門医を含む)

(○)とても有効だった

()有効だった

()課題が残った

<その理由>

*身近に女性の産婦人科医がいることがわかり、性に関する悩みや問題等が起きた際に、相談する窓口として心に残った生徒が多かった。

〔受講者の感想など〕

○妊娠22週を超えたら、法律で中絶することができないことを初めて知った。

○自分の行動に責任をもって生活したい。無責任な行動は避けなければならないと思った。

○べにサポ山形など、相談できる場所があることが分かった。

〔教科やその他の指導との関連性〕

- 1年生「思春期の体の変化」(保健体育) 2年生「男女交際のあり方」(学級活動)
3年生「性感染症」(保健体育)